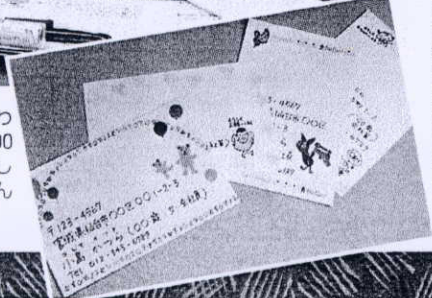


ひきこもりから“懸賞で250万円ゲット生活”



カリスマ懸賞主婦
小島かつらさん40

会社経営を行うかたわら、はがきは月に100枚も書く。かわいらしく仕上げるのが当さんのコツ。



「妊娠を機に家を買って引っ越したら、周りに友達はいないわ、妊娠で体調は悪いわで、テレビを見てゴロゴロするひきこもり生活に(笑い)。そしたら懸賞テレビ番組が多いことに気がついて。家を買ったばかりで貯金もなかったし、洗剤が当たったら助かるわ〜」くらいの気軽な感覚で始めました」

懸賞が当たるようになってからは狙う商品のレベルを上げ、現在では年に250万円以上の商品を当てる。数年前にご主人が会社を辞めてネット関係の会社を作ったときには、「夫

うね」

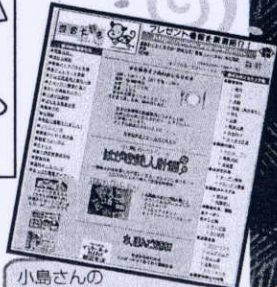
「去年も250万円ぐらい懸賞で賞品を当てました。やっぱり懸賞自体が好きなからここまで続けられるんですよ」

しかし成功したいまでも、おいしいものを食べたいときは懸賞で当てるという。

ジを運営する会社を興すことになって。自宅の寝室にパソコンを2台並べてのスタートだったのが、2階建ての事務所を建てるまでになりました」。



懸賞で当てた宝石や時計。総額で130万円程度になるそう。



小島さんのホームページには懸賞に当たるコツが、<http://www.k-daisuki.com/> <http://www.appare.com/>